

- 県内中小・小規模事業者等の事業継続及び雇用の維持から事業全般に活用できる給付金の支給を検討し、雇用と事業と生活を守り抜く取組を切れ目なく着実かつ迅速に講じてまいります。
- 持続して営業する場合は、勤務日数の制限・テレワークの実施、会議時間の短縮、スーパー等店舗での混雑防止の入店コントロールなど、人と人の接触を抑える取り組みをしてください。

3. 県民の皆様へ

- 手洗いの励行やマスク着用等、個人でできる感染防止策を徹底してください。
- 生活の維持に必要な場合を除き、外出を自粛してください。特に、人との距離が充分に取れない繁華街や会合・会食などは、避けてください。
- 県をまたぐ行き来をしないでください。
- 離島における感染拡大を防ぐため、緊急の必要がある場合を除き、本島と離島間、離島と離島間の移動はおやめください。

4. 人と人との接触を8割減らすために・・・

これからゴールデンウィークの間の自覚と行動がとても大切です。

県民一人ひとりが、接触機会を8割減らす、すなわち、活動を5分の1にすることにより、感染拡大を収束できると言われています。

みんなで未来を変えよう！沖縄5分の1アクション

を合い言葉に、県民総ぐるみで力を合わせ、この難局を乗り越えていきましょう。

例えば、

- ・リモートワークや分散出勤を進める。
- ・会議の参加人数や開催回数を極力減らす。
- ・生活必需品の買い出しなど、必要な外出でも、人数や回数を減らす。

など、人数や回数を5分の1に減らしてください。

県民の皆様が力を合わせ、支えあうことが出来れば、新型コロナウイルス感染症の流行は必ず押さえ込むことができます。新型コロナをうつさない・うつらない、医療をつぶさない行動が極めて重要です。

あなたとあなたの大切な人を守るため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

令和2年4月20日

沖縄県知事 玉城 デニー